

認定番号25001

深川医療器株式会社



企業情報

昭和32年（1957年）5月、呉市に深川機械店を創業し、医療機器を販売する傍らで労働災害による身体障害者への車椅子の制作を開始。昭和54年（1979年）に株式会社に組織変更し、現在に至る。車椅子のオーダーメイドをはじめ医療・福祉用具の販売から介護保険による福祉用具のレンタル、住宅改修等を行う企業。



PROFILE

- ◆所在地 広島市西区商工センター4丁目15番17号
- ◆代表者 代表取締役社長 深川 陽彦
- ◆電話番号 (082) 270-0333
- ◆障害者雇用推進事業者認定年月日：
平成25年（2013年）12月26日
- ◆常時雇用労働者数 90人
- ◆障害者雇用数 5人

| | |
|-------------------------------|--|
| <p>障害者雇用に対する企業の考え方</p> | <p>弊社は、身体が不自由な人が利用する医療・福祉用具の販売やレンタルを主な業務としております。とりわけオーダーメイド車椅子での採寸や機器選び等の際に、同じ障害を持つ社員が対応することで、健常者では気が付かないことや具体的な使い方や使い勝手についてアドバイスできることがあると考え、15年前から営業担当等に身体障害者の方を採用しています。</p> |
| <p>障害者雇用の取り組み状況</p> | <p>現在、身体障害者の方を本社（広島市）で1人、福山営業所で3人、呉営業所で1人雇用しています。福山営業所で働いている20代の社員は、入社当初は本社勤務でしたので、使っていない社屋のバリアフリー工事等を行い、単身生活ができるように配慮しました。現在は、本人の希望により自宅勤務できる福山営業所に配置転換しています。また、社内は、車椅子に対応するため、段差があるところには電動式昇降機を設置し、移動しやすいようにしています。そして、体調が悪くフルタイムで働くことが難しい社員には、仕事量を配慮し、周りがフォローできるような体制にしています。弊社の業務は、営業・事務ともに個人や病院等の医療関係者等と接することが多く、良好な人間関係を築く必要があるため、他の種別の障害者の方を雇用することは難しいのですが、医療・福祉に携わる企業として、業務面で障害者の方の手助けを行っていきたいと思います。</p> |
| <p>障害者雇用を検討されている企業へのメッセージ</p> | <p>同僚に障害者の方がいれば、自然に配慮する心や思いやりの心を持つことができるので、職場の雰囲気が変わると思います。障害者雇用は、できるところから始めてはどうでしょうか。</p> |

深川医療器(株)で活躍する障害者の方を紹介します

身体障害者（車いす：勤続15年：福山）

車椅子製作や修理作業に興味があり、製造業から転職し入社。補装具担当（第一営業部）営業として従事。

「福山営業所増改築の際、1階を車椅子で使用しやすいレイアウトで広々とした作業スペース・障がい者用トイレを設けて頂き快適に使用しています。福山営業所は車椅子ユーザーの来店も多く、その場で修理・カスタマイズなども行える様、工具なども豊富に取り揃えて頂き、作業環境も抜群です。また、重い荷物、車椅子では難しい事などを全力でサポートしてくれる仲間たちに支えられ、毎日楽しく仕事を行っています。」



身体障害者（車いす：勤続8年：広島）

平成17年（2007年）同業者の会社清算により入社。当初は正社員だったが、現在は持病を治療しながらパート勤務をしている。

「本社では正面玄関、倉庫へ電動昇降機と障害者用トイレが設置してあり、スロープ等の設置により移動に困ることはありません。社内環境は全てにおいて快適です。不便なことがあれば全員で協力して改善してもらえます。困みに私は営業部門を担当していますが、営業車は運転補助装置付きの専用車を準備してもらいました。全ての面で障害者と健常者が分け隔てなく共に助け合って仕事ができる会社だと思っています。」



身体障害者（車いす：勤続9年：福山）

大学卒業後、事務職として入社。障害福祉、労災、自賠責全般の事務処理を担当。現在は、会社近くで一人暮らしをしながら出勤。

「障害福祉制度を利用して紙オムツ、スローマ装具を購入される方へ、生活環境や希望を一つ一つお伺いし、ニーズに合わせた商品を提案しております。建物には車椅子でも楽に動けるエレベーターが設置され、全階にバリアフリー対応のトイレも完備されているので、お体の不自由なお客様が来店されても、安心して移動ができます。周りの事務員さんもととても優しく、困った時には瞬時に気づき、息の合ったチームワークでサポートをしてくれるので、車椅子でも大変仕事がしやすい環境です。」



配慮している点（本社のバリアフリー化）

社屋が古く（以前、台風の影響で辺り一帯が水浸しになったことから、執務室をかさ上げた）、段差が多いので、段差解消機を要所へ設置しています。

